

高級食材を心ゆくまで味わえる 松茸と近江牛の「あばれ食い」

新名神高速道路信楽I・Cから車で約1分の場所に、昨年9月「魚松信楽店」が移転。松茸と特撰近江牛をすき焼きで食べ放題できる「名物あばれ食い」が有名だ。大正13年創業、甲子園球場と同じ90年以上の歴史を持つ松茸屋とあって、入口を入ったとたん松茸の豊かな香りに包まれる。

「あばれ食い」とは、お腹がはち切れそうになるくらい食べてもらいたい、という意味が込められた田舎の言葉です。すき焼きを家庭で食べると、肉の量が人数分必要で、お母さんは家計を考えると遠慮しがちですが、ここでは心ゆくまで高級食材を満喫してもらおうと食べ放題にしました」と社長の廣岡利重さん。

肉質がきめ細かい特撰近江牛と大きなザルにとっさり入った大ぶりの松茸を、鍋の中に豪快に入れてくれる。テーブルに置かれた醤油、酒、砂糖などの調味料を使い、自分の好みに味付け。卵も好きならだけ使っているので、お箸がどんどん進む。地元で採れた近江米で炊いた松茸ご飯も食べ放題。「一生分の松茸と近江牛が食べられる」という店のキャッチフレーズ

に納得だ。

料理を食べた後も、うれしいサービスが。オリジナルの佃煮「松茸昆布」などをお土産として、すべての人にプレゼントしている。「帰る時もお客さまに喜んでいただきたい」という思いから、おいしい料理と手厚いもてなしに、お腹も心も満たされる店だ。

魚松 信楽店



甲賀市信楽町牧1795
☎0748-83-1525
11:00~20:00 (LO)
無休
<http://www.uomatsu.co.jp/>
★「名物あばれ食い」お食事券をペア2組4名様にプレゼント。詳しくは25ページ参照。



1:「名物あばれ食い」(7,000円・税別)は要予約で通年味わえる。松茸と特撰近江牛のすき焼き、松茸ご飯が食べ放題。さらに松茸土瓶蒸し、デザートが付く。2:信楽店は国指定史跡・紫香楽宮跡に近く観光も楽しめる。3:立派な竹林が側に広がる東屋風の席や床席では自然を感じながら食事ができる。4:売店コーナーでは松茸を販売。

